



「ときわコンピテンシー」は「知識」「思考力」「創造力」「市民性」の4つの力から構成される。それらは、次に示す諸能力が鍛えられ、複合的に組み合わせることで、強化されるべきものである。

- 【 教 養 】：多様な人と関わることのできる人間性の基盤として教養を身につけている
- 【 常識力 】：社会の一員として知っておくべき知識・振る舞いを身につけている
- 【 専門力 】：各専門職の実務遂行に必要な知識・技能を身につけている
- 【 情報力 】：思考や判断に必要な情報を収集・整理・分析し、活用することができる
- 【論理的思考力】：根拠に基づき、論理的に考えることができる
- 【批判的思考力】：物事を多角的・批判的に捉え、考えることができる
- 【 知 欲 】：学ぶこと・知ること、愉しさと喜びを覚えることができる
- 【 探 究 力 】：物事のあり方について深く考え、その本質を見極めようとするすることができる
- 【 継 続 力 】：学び、考え、行動する姿勢とその努力を持続することができる
- 【 自 己 管 理 力 】：自ら、心身の健康を適切に管理することができる
- 【 省 察 力 】：自己の思考や行動を振り返り、改善の道を常に模索することができる
- 【デザイン力】：様々な考えや知識を総合して課題の解決策をデザインすることができる
- 【 表 現 力 】：想いや考えを表現し、他者に伝えることができる
- 【 判 断 力 】：情報や思考に基づき、状況に対して適切な判断をすることができる
- 【 実 行 力 】：失敗を恐れず、想いや考えを具体的行動にすることができる
- 【 責 任 感 】：社会の一員としての責任をもって物事に臨むことができる
- 【 貢 献 力 】：誰かの役に立つことに喜びを感じ、具体的に行動することができる
- 【傾聴力・対話力】：他者の声に耳を傾け、創造的な対話をすることができる
- 【協調性・協働力】：自他の利害をこえて、協力して物事に取り組むことができる